

令和5年度 学校経営計画書

学校番号	75	学校名	浜松江之島高校	校長名	磯部 正之
------	----	-----	---------	-----	-------

1 スクール・ミッション

県西部地区の普通科・芸術科併置校の特色を生かし、多様な生徒の多様な進路希望を全力で応援する地域密着型の学校として、「わかる」授業の実践と地域社会との接点を重視した探求学習を通して、知性と規律性、主体性を身に付け、地域社会の発展に貢献できる人材の育成を目指す。

2 目指す学校像

(1) スクール・ポリシー

	グラデュエーション・ポリシー	カリキュラム・ポリシー	アドミッション・ポリシー
普通科	<p>己の目標に向かって、信念をもって課題に挑む生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的に課題を発見し、諦めずに解決の道を探求し続ける生徒を育成する ・感情や周囲に流されない信念を持ち、協調性と情報分析力で状況を把握し、地域社会に働きかけることができる生徒を育成する 	<p>「わかる」授業の実践と地域社会との接点を提案する学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別最適な学習環境を提供することで、共感できる社会人になるための学力を保障する ・探究的な学習の時間を中心に、教科横断的なカリキュラムを実現することで、地域社会との接点を模索する ・多様な学習様態に対応することで、「わかる」喜びを味わい、自己肯定感を高める 	<p>多様性を受け止め、己の目標に向かって課題解決に挑む生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様な価値観や考え方、言語、文化等を包含した環境下で、知性（基礎学力）と創造力（想像力）を発揮し、目標を設定しようと努力する ・知性（社会性）と創造力（キャリア開発力）を発揮し、進路選択を含めた自己実現に向かうことができる
芸術科	<p>己の目標に向かって、信念をもって課題に挑む生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感性と創造性で自ら目標を設定し、諦めず努力する生徒を育成する ・感情や周囲に流されない信念を持ち、協調性と情報分析力で状況を把握し、地域社会に働きかけることができる生徒を育成する 	<p>「なりたい自分」への成長を全力で支援する学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別最適な学習環境を提供することで、自分の表現や意見を発信できる社会人になるための学力を保障する ・探究的な学習の時間を中心に、幅広い芸術活動が体験できるカリキュラムを実現することで、地域社会と芸術との接点や、自分と芸術との関わりを探求する ・様々な芸術表現活動を通して、生涯にわたって芸術を愛好する心情を育む 	<p>多様性を共有し、知性と創造力を抱いて課題解決に挑む生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様な価値観や考え方、言語、文化等を包含した環境下で、知性（感性）と創造力（想像力）を発揮し、目標を設定することができる ・多様な進路選択から、知性（社会性）と創造力（表現力）を発揮し、自己実現に向かうことができる

(2) スクール・ポリシー具現化の柱

- ア 心と体の健全な育成を目指した安心・安全な学校づくり
- イ 個別最適な学習指導による「わかる」授業の実践
- ウ 多様な生徒の自己実現に向けたキャリア教育の推進
- エ 協調性、主体性、規律性を育成する生徒指導の推進
- オ 探究学習を通じた地域社会に貢献できる生徒の育成
- カ 社会や生徒の実態に則した業務改善の実施

様式第1号

2 本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載。太字は新規）

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
ア	(ア) 挨拶をと おしたコ ミュニケ ーション 能力の育 成	教員、生徒、来校者へ目を見て挨拶をす る意識の涵養 教員から生徒へ積極的な挨拶、声掛け 登校時の挨拶徹底	「相手の目を見て挨拶ができています」 生徒 90%以上	生徒保健課 教務研修課 学年部
		社会的コミュニケーション手段として礼 法指導を実施	「挨拶や礼法がコミュニケーションツールとして 重要であることを理解し、学校生活の 中で実践できている」生徒 80%以上	進路図書課
	(イ) 事故、いじ め、トラブルの ない学校作り	教員からの声掛け、コミュニケーション による生徒が相談しやすい環境作り 特別な配慮を必要とする生徒への指導 の研修と実践	「相談できる先生がいる」生徒 75% 以上	生徒保健課 教務研修課 学年部
		面接やカウンセリング、ソーシャル・ス キル・トレーニング等の定期的な実施に よる良好な人間関係作り 多様性を尊重する人権教育の推進	「学校生活に満足している」生徒 80%以上 「相手を思いやる行動や声かけを行 った」生徒 85%以上	生徒保健課 学年部
		交通安全指導と防災・減災教育を通じた 自らの命を守る意識の高揚	自転車安全指導カードの活用、安全指 導方法の検討、カード交付件数前年度 比 10%減	生徒保健課 学年部
		携帯型情報端末の不適切利用やネット・ SNS被害から生徒を守る家庭と連携し た情報モラル教育推進	被害者や加害者の心情を理解し、他人 に対する言葉遣いに配慮できる。 ネットトラブル検出件数前年度比 10%減	生徒保健課 情報科 学年部
		定期的な施設設備の安全点検の実施及び 危険個所の早期把握、迅速な対応	施設設備の破損等が原因による生徒 及び教職員の事故ゼロ	事務部
	(ウ) 校内環境 の整備	清掃指導の徹底とごみの削減 自分が出したごみの持ち帰り指導	「ごみの持ち帰りをを行った」生徒・教 職員 100%	生徒保健課
		終業時の整理整頓や掲示物の工夫による 学習環境づくり 公共スペースの整理整頓、私物の管理徹 底	「教室の学習環境が整っている」生徒 80%以上 「整理・整頓、私物の管理を心掛けて 生活している」生徒 80%以上	学年部
		生徒自ら学習し、課題解決をする進路学 習室の環境整備	「個別最適な学習環境の進路学習室 での勉学に満足している」生徒 70% 以上	進路図書課
		多くの生徒が読書や授業等で利用する図 書館づくり	「図書館を利用したことがある」生徒 50%以上	進路図書課
		光熱水費等間接的経費節減の推進、物品 や施設整備（修繕）等への予算充当によ る教育環境の向上	電気、水道、ガス及びコピー使用量 前年度同期比 2%減	事務部
		防災倉庫の備品、備蓄品の充実を図る	定期的な防災用品の在庫確認 (年 2 回)	総務情報課 学年部
		防災訓練の実施方法を工夫し、防災意識 の向上を図る	防災訓練の実施（年 3 回） 地域防災への参加率 60%以上 ジュニア防災士の全員取得（1・2 年生 100%）	

様式第 1 号

イ	(ア)「学びなおし」の実践	個別指導や外部の教育支援コンテンツを活用したチャレンジスタディによる個別最適な学習の実践と基礎学力の定着	「基礎学力が身についた」生徒 70%以上	進路図書課 学年部
		授業内で基礎学力を定着させる指導を行い、小テストや定期テスト内で基礎学力確認問題を出題	正答率 70%以上の定着	各教科
	(イ) 教科学力の向上	全体授業研修会、各教科研修会、授業見学会の実施及び校外の教科別研修会等の研修成果の「生徒がわかる授業」への反映	「授業はわかりやすい」生徒 80%以上	教務研修課 各教科
		ICT等を活用した授業、学習指導の充実	ICT等を活用した授業改善や個別指導を実施した教員 70%以上 「アクティブ・ラーニングや ICT を活用し、工夫した授業を行っている。」生徒 70%以上	教務研修課 各教科
		各科目の課題の内容や配置、各科目間の関連付けを工夫し、より効果的な教科指導の実践	「4月に比べ、美術に関する基礎的能力(知識、技能等)が向上した」生徒 90%以上	芸術科 (美術)
	「卒業・修了演奏会」に向けた構築性のある準備 自主的・計画的な練習とフォーサイトを活用した継続的な練習時間調査	生徒の1日練習時間が平均1時間以上	芸術科(音楽)	
ウ	(ア) 3年間を通したキャリア教育の実践	進路ガイダンス、小論文指導、学校・企業見学、インターンシップの体系だった指導プログラムを作成し各学年の到達目標を明確にする	「進路指導に満足している」生徒 80%以上	教務研修課 進路図書課
		生徒が自ら進路を考えて目標を設定し、担当教員との面談等を通じた納得のいくキャリア教育の実践	「進路実現に向けて自ら行動している」生徒 80%以上 「進路指導について満足(納得)している」生徒 80%以上	進路図書課 学年部
		オンライン教材を活用した探求学習の実施(1年)	「地域の課題を発見し、解決する能力が身についた」生徒 80%以上	進路図書課 1年部
		大学・専門学校等の出前授業学校見学およびインターンシップの実施で進路希望に応じた実体験を通して進路実現を目指す	「進路希望に応じた実体験は進路決定に役立った」生徒 80%以上	進路図書課 2年部
		各学年での職業や上級学校などの説明会の積極的な実施	「自分の進路を考えるうえで進学・就職説明会などの経験は役に立った」生徒 80%以上	進路図書課
	(イ) 新学習指導要領への対応	新学習指導要領の3観点を育てる教科指導方法の研究と実践	各教科による観点別評価の検証と改善の実施	教務研修課 各教科
		研究会・報告会等で得た情報の発信と共有化、および進路指導への還元	「進路指導について満足している」生徒 80%以上	教務研修課 進路図書課
	(ウ) 進路希望実現のための教科指導、進路指導の改善	全ての教員が面接・小論文指導等の進路指導や学習指導に係わる進路指導の実践	「進路指導について満足している」生徒 80%以上 四大希望者の模試受験率 100%	進路図書課
		進路決定者の卒業までの継続的な学習への積極的な取り組み	進路決定生徒の事後指導参加率 100%	3年部

様式第 1 号

エ	(ア) 基本的生 活習慣の確立	自ら体調管理を心掛け、欠席・遅刻・早退をなくし、授業を大切に する意識の涵養	「朝食を毎日とっている」と答える生徒 95%以上	生徒保健課
			欠席、遅刻、早退の生徒 前年度比 10%減	生徒保健課 教務研修課 学年部
		時間・期限を守ることに 対する意識の涵養	「始業時間・提出期限が守 られている」生徒 95%以上 8時25分遅刻 前年度比 10%減	学年部 各教科
		服装や身だしなみ、出欠席 や提出物、清掃への取組み、携 帯電話や1人1台端末の使用 方法等「凡事徹底」意識の涵 養	「身だしなみやマナーを守 っている」生徒 70%以上	生徒保健課 学年部
		朝読書を通じて落ち着いた 一日の生活開始	「朝読書の時間に落ちてい て本を読んでいる」生徒 80%以上。	進路図書課
(イ) 特別活動 や部活動を通 じた人間性の 涵養	日々の生活や学校行事（体 育大会や文化祭など）におけ る生徒の主体性の育成	「学校生活や学校行事に主 体的に取り組んでいる」生徒 90%以上	学年部 芸術科	
	部活動における効果的な 練習による競技力・技術の 向上	「部活動に積極的に取り組 んでいる」生徒 80%以上	生徒保健課	
オ	(ア) 中学校と の連携強化	オープンスクールや公開授 業、文化祭、体育祭等を通じ た開かれた学校・地域に根差 した学校づくり	各種学校行事の参加人数 前年度比 5%増	教務研修課
		中学生一日体験入学やオー プンスクール等の魅力化と内 容充実	「本校への興味・関心が高 まった」中学生 80%以上	教務研修課
		出前講座や中学校学校行 事への参加を通じた中学生の 本校芸術科に対する理解促進	「本校への興味・関心が高 まった」中学生 80%以上	芸術科
	(イ) 地域と連 携した学校経 営	P T A活動のスリム化・効 率化を図り、P T A活動への 積極的な参加を促す	「P T A活動に満足してい る」P T A 役員 80%以上	総務情報課
		地域との連携事業（イベ ントや商品開発等）への参加 。芸術科で学んだことを生か した活動実践	「地域との連携を目指した 活動を通して、貴重な経験 をすることができた」生徒 80%以上	芸術科 商業科
	(ウ) 積極的な 情報発信と外 部意見の学校 経営への活用	保護者、地域、中学生に 対する積極的な情報発信	学校行事の様子や部活動 の結果、40周年行事等を ホームページやSNSを活用 し積極的に発信する。	総務情報課 各部活動
演奏会に向けての取組、 日常の活動の様子をホーム ページで年10回以上更新 する		演奏会への来客数が座席 定数の 80%以上	芸術科 （音楽）	
カ	(ア) スクラ ップアンドビル ドを意識した 業務改革	効果的な部活動の在り 方の検討、再編	長期的な視野に立った 部活動の再編計画の策定	生徒保健課
		目的志向型の校内予 算の編成と効果的・計画的 な予算執行	無計画、無調整等人為 的要因による学校経営 予算の執行残ゼロ	事務部
	(イ) ワーク ライフバラン スの実行	部活動の休息日の設定 による効果的な部活動 指導	部活動ガイドラインの 周知及び実施	生徒保健課